

＜KPMG カップ ブラインドサッカークラブチーム選手権 2018 大会概要＞

日 程：2018年3月3日（土）～4日（日）

3日（土）10時半～16時／4日（日）10時～16時

入場無料・出入り自由 ※小雨決行、荒天中止

会 場：富士通スタジアム川崎（〒210-0011 神奈川県川崎市川崎区富士見 2-1-9）

主 催：NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

共 催：川崎市

特別協賛：KPMG ジャパン

協 力：川崎フロンターレ

後 援：厚生労働省／スポーツ庁／公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会／一般

社団法人日本障がい者サッカー連盟／特定非営利活動法人川崎市サッカー協会／川崎市障害者スポーツ協会

パートナー：アクサ生命保険株式会社／ブラックロック・ジャパン株式会社／株式会社アセットリード／SM

B C 日興証券株式会社／株式会社 朝日新聞社／味の素株式会社／全日本空輸株式会社／株式会社 丸井グル

ープ／参天製薬株式会社／TANAKA ホールディングス株式会社／トルンプ株式会社

協 力：川崎フロンターレ／富士通スタジアム川崎

大会特設サイト：<http://clubchampionships.b-soccer.jp/>

試合形式：ブラインドサッカー北日本・東日本・中日本・西日本エリア上位の7チーム、海外招聘1チームの計8チームが出場

トーナメント方式：20分ハーフ（ランニングタイム）

出場チーム：ナマーラ北海道（北日本リーグ第1位）、Avanzare つくば（東日本リーグ第1位）、埼玉 T. Wings（東日本リーグ第2位）、たまハッサーズ（東日本リーグ第3位）、山梨キッカーズ（中日本リーグ第1位）、LEO STYLE 北九州（西日本リーグ第1位）、兵庫サムライスターズ（西日本リーグ第2位）、ソリル チャヌン サランドゥル（海外招聘チーム）

●大会スケジュール

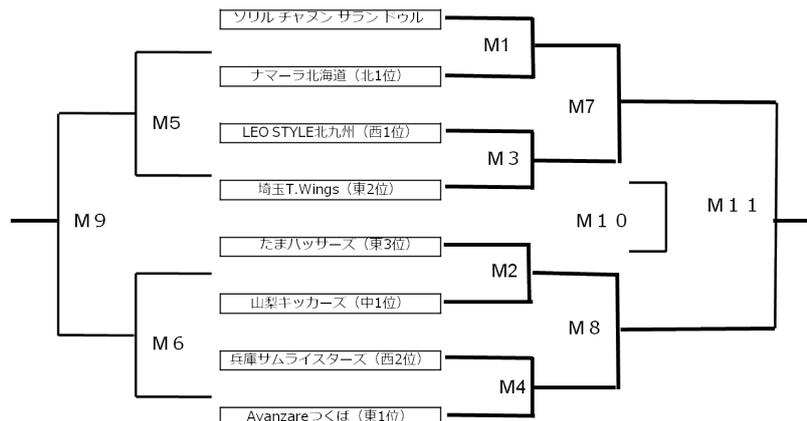
・3月3日（土） 1日目

開始時刻	No.	A コート	No.	B コート
10:30	M1	ソリル チャヌン サランドゥル vs ナマーラ北海道（準々決勝）	W2	たまハッサーズ vs 山梨キッカーズ（準々決勝）
12:00	M3	LEO STYLE 北九州 vs 埼玉 T. Wings（準々決勝）	W4	兵庫サムライスターズ vs Avanzare つくば（準々決勝）
13:40		開会式		-
14:20	M5	M1 の敗者 vs M3 の敗者（順位決定戦）	M6	M2 の敗者 vs M4 の敗者（順位決定戦）

・3月4日（日） 2日目

開始時刻	No.	A コート	No.	B コート
10:00	M7	M1 の勝者 vs M3 の勝者（準決勝）	M8	M2 の勝者 vs M4 の勝者（準決勝）
12:00	M9	M5 の勝者 vs M6 の勝者（5位決定戦）	M10	M7 の敗者 vs M8 の敗者（3位決定戦）
13:45	M11	M7 の勝者 vs M8 の勝者（決勝戦）		-
15:00		表彰式		

●トーナメント表



【出場チーム紹介】

◆ナマラ北海道（北日本リーグ第1位／拠点 札幌市）

日本代表強化指定選手のFP戸谷隆之介が所属するチーム。2014年にチームを立ち上げ、元コンサドーレ札幌の芳賀博信氏が代表を務めるNPO法人セカンドサポートが運営する。北海道唯一のブラインドサッカーチームで北日本リーグ2017では5勝1分と無敗で優勝。チーム名は北海道弁で「すごい」などを意味する「なまら」から。北日本リーグ2017優勝。

◆Avanzare つくば（東日本リーグ第1位／拠点 つくば市）

男子日本代表主将の川村怜、佐々木ロベルト泉、山川聖立、森田翼、女子日本代表の工藤綾乃らが所属。視覚に障がいがある学生が学ぶ筑波技術大学の在学学生・卒業生が主なメンバー。チーム名はイタリア語で「前進する」の意。日本選手権優勝は最多8回。東日本リーグ2017優勝。クラブチーム選手権2017（前回大会）第3位。

◆埼玉T.Wings（東日本リーグ第2位／拠点 さいたま市・所沢市）

男子日本代表FP加藤健人、女子日本代表菊島宙、GK大作真智子が所属。特別支援学校でのブラインドサッカー教室や企業・イベントでの体験会の開催を積極的に行うなど、地域に根差した競技の普及活動に取り組んでいるチーム。第16回日本選手権（2017年）準優勝。東日本リーグ2017準優勝。

◆たまハッサーズ（東日本リーグ第3位／拠点 八王子市など）

男子日本代表FP黒田智成、田中章仁、日向賢、GK佐藤大介、菅谷竜太らを擁する。ブラインドサッカーの可能性を追求し続ける創造力がチームの特色。第11回（2012年）、第16回（2017年）日本選手権で優勝。東日本リーグ2017第3位。クラブチーム選手権2017（前回大会）準優勝。

◆山梨キッカーズ（中日本リーグ第1位／拠点 甲府市）

地域に根差した活動を続ける、10年目を迎えたチーム。地域リーグの1節を地元で運営している。今シーズンより発足した中日本リーグの初代王者で、無敗で優勝を決めている。中日本リーグ2017優勝。

◆LEO STYLE 北九州（西日本リーグ第1位／拠点 北九州市）

元日本代表の山口修一が所属。西日本リーグでは無敗で優勝を決め、今大会初出場。チーム名は勇敢(LEO)な姿(STYLE)を意味し、臆することなく立ち向かってプレーすることを目指す。西日本リーグ2017優勝。

◆兵庫サムライスターズ（西日本リーグ第2位／拠点 神戸市）

県内在住者が集まり、2007年4月にチームを結成。フィールドの中でも外でも和（一体感、和み）を大切に活動を行っている。西日本リーグ2017準優勝。

◆ソリル チャヌン サラン ドウル（韓国／ソウル）

韓国・ソウルで活動を行うチーム。チーム名のソリル チャヌン サラン ドウルは韓国語で『音を蹴る人々』の意味。チームにはナショナルチームメンバーも在籍。

